

## コドモックルにおけるDPC導入について

子ども総合医療・療育センター（コドモックル）においては、北海道病院事業推進委員会及び改革推進プラン検討部会からの意見や新たな北海道病院事業改革推進プランに掲げる今後の方向性に基づき、DPC制度への参加の可否を判断するための検討を進め、診療収益の効果が得られるか検証した結果、一定の効果が見込まれることが判明したところ。

こうした結果を踏まえ、DPC制度の導入により、他の医療機関との比較検証による標準的な医療の提供による質の向上などの経営効果を得ることを目的として、**令和4年度からDPC準備病院及び令和6年度からDPC制度参加（算定開始）に向けて取組を進める。**

### 1 北海道病院事業推進委員会等有識者からの意見

#### 【主な意見（要旨）】

- ・全国の子ども病院の殆どがDPC制度を導入している状況。（34/37病院）
- ・コドモックルが提供している医療の特殊性はあるものの、他の子ども病院と比較検証ができる部分、比較が必要な部分も多く残されており、効率的な医療や標準的な医療を目指す上で、DPC制度への参加は有効。
- ・他病院との比較により、自院の強みを伸ばしたり、弱点を改善することによって、経営改善につなげていくことが重要。

### 2 「北海道病院事業改革推進プラン」における今後の方向性

DPC制度への参加については、導入のために必要な体制の整備等の費用と効果を十分に検証し、その可否を判断するとともに、引き続き医療の質の可視化や収益の改善に向けた方策について検討を進める。

### 3 調査結果

#### 【出来高請求点数のDPC算定置換えシミュレーション結果】

○調査対象期間：R1.9～11月分（3ヵ月分レセプト）

出来高 約33,092千点 → DPC 約34,847千点(+5.30%)

※置き換え後差額 約1,755千点×10円×4 ⇒ **年額換算 約7千万円**

### 4 対応

#### 【コドモックル】

- ・調査結果を受けて院内諸会議でDPC参加の方向性を協議し、制度参加で合意。

#### 【道立病院局】

- ・R4年度のDPC準備病院参加及びR6年度対象病院（算定開始）に向け、必要な作業を進めることで本庁、コドモックル間で情報共有。

### 5 スケジュール

時期	内容
R3.4～	準備病院及び正式参加（R6.4）に向けた体制の整備検討
R3.9	DPC準備病院届出
<b>R4.4.1</b>	<b>DPC準備病院</b>
R5.9	DPC対象病院参加届出
<b>R6.4.1</b>	<b>DPC算定開始</b>